

*** 競技別交流大会 ***

第36回 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会
 平成26年8月8日から11日までの4日間、日本全国から16チームが北海道旭川市のスタルピン球場 他に集結し、第36回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会が開催されました。北海道代表は、第29回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会にて優勝しました神楽少年野球団スポーツ少年団(旭川市) が出場し、全国第3位に入賞しました。おめでとうございます!!

全国第3位!! Congratulations

全大会優勝時のコメント(神楽少年野球団スポーツ少年団 キャプテン道山圭介くん)
 「みんなが少ないチャンスに打つことができたのが嬉しかったと思います。全大会に向けては、今までどおりの積極的なバットイングと守備をして勝ちにつなげたいです。」

第37回 全国スポーツ少年団剣道交流大会 全国第3位!!
 平成27年3月27日から29日までの3日間、日本全国から団体戦48チーム、個人戦男女各48名が埼玉県上尾市の「埼玉県立武道館」に集結し、第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会が開催されました。北海道第2代表として女子個人戦に出場した濱田裕佳さん(釧路市 釧路私立剣道スポーツ少年団) が第3位に入賞しました。おめでとうございます!!

第29回 北海道スポーツ少年団剣道交流大会 優勝インタビュー!!
 個人優勝した男子「栄南少年剣道クラブスポーツ少年団(札幌市) 及川達貴くん」、女子「小樽剣道スポーツ少年団(小樽市) 関川純心さん」の2名から喜びのお言葉をいただきました。

女子個人戦 優勝 関川 純心 さん
 (小樽市小樽剣道スポーツ少年団)
 優勝できるとは思っていなかったので、優勝できて本当に嬉しい。各選手みなさん本当に強く、悔いなくも戦いました。これまで全大会出場を目指して頑張ってきたので、目標が達成できて嬉しかったです。

男子個人戦 優勝 及川 達貴 くん
 (札幌市栄南少年剣道クラブスポーツ少年団)
 常に一生懸命練習に取り組んできたことで勝たたいという気持ちになってきたと思う。各選手レベルは高かったです。相手の攻めをしっかり見極めながら打って出たのが良かったと思います。

第29回 北海道スポーツ少年団卓球交流大会
 会場内に響き渡る声を出し、元氣よく試合をしていた余市ジュニア卓球スポーツ少年団。
 「点数を決めたときに、なつて掛け声をしていました。」

予選リーグ後に突撃インタビュー!!

伊勢谷 直輝 くん
 (余市市余市ジュニア卓球スポーツ少年団)
 「今日の調子はどうですか?」「初めは少し不安だったが、良いプレーができたと思います!」

佐藤 由佳 さん
 (喜望峯おとふけジュニア卓球スポーツ少年団)
 「何年生から卓球をしていますか?今日のプレーはどうですか?」「小学1年生から卓球をしています。楽しくプレーできました!」

全道競技別大会結果

大会名	優勝	競技結果
第36回全道少年軟式野球大会(旭川市)	神楽SSM	神楽SSM
第29回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会(旭川市)	神楽少年野球団スポーツ少年団(旭川市)	神楽少年野球団スポーツ少年団(旭川市)
第11回北海道スポーツ少年団水泳交流大会(9/21 紋別市 徳島プール「ステア」)	参加者数 209名	参加者数 209名
第18回北海道スポーツ少年団アイスホッケー交流大会(11/22-23 旭川市 旭川市アイスホッケーセンター)	男子優勝 旭川市アイスホッケー少年団(旭川市) 女子優勝 旭川市アイスホッケー少年団(旭川市)	男子優勝 旭川市アイスホッケー少年団(旭川市) 女子優勝 旭川市アイスホッケー少年団(旭川市)
第29回北海道スポーツ少年団剣道交流大会(11/29-30 札幌市 北海道体育センター)	男子優勝 栄南少年剣道クラブスポーツ少年団(札幌市) 女子優勝 小樽市小樽剣道スポーツ少年団(小樽市)	男子優勝 栄南少年剣道クラブスポーツ少年団(札幌市) 女子優勝 小樽市小樽剣道スポーツ少年団(小樽市)
第29回北海道スポーツ少年団卓球交流大会(11/16-18 旭川市 旭川市アイスホッケーセンター)	参加者数 189名	参加者数 189名

第44回 北海道スポーツ少年大会

北海道スポーツ少年大会とは
 北海道内のいろいろな競技の団員約90名が一堂に集まり、スポーツ少年団活動と集団生活を通して心身の鍛錬やリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に開催しています。北海道スポーツ少年団の中で一番歴史のある交流大会です。

1日目

13:00~ 開会式
 13:30~ レクリエーション・班別ミーティング
 16:00~ 講義「スポーツ少年団とは」
 18:30~ 講義「スポーツ少年団のリーダーとは」
 19:30~ 班別対抗スポーツフェスタ

2日目

8:30~ 班別対抗スポーツフェスタ
 14:00~ 班別行動・スタンプ練習
 19:00~ キャンドルサービス

3日目

8:30~ まとめ(感想文作成・全体協議)
 10:00~ 閉会式

「班対抗のスポーツフェスタは、気合いが入った。」
 「班のみんなで、作戦を考えて勝ったときが一番嬉しかった。」
 「とても楽しく、いい経験になった。参加してよかった。」

「リーダーのことを勉強し、リーダーを見ていて自分もなりたいと思った。」

《北海道スポーツ少年団リーダー会紹介》

みなさん、こんにちは北海道スポーツ少年団リーダー会です。私たち北海道スポーツ少年団リーダー会をご存じでしょうか?私達は16~22歳までの少年少女で、年間を通して様々な行事の企画・運営をしています。内容は、スポーツレクリエーション、ディスカッションなどです。普段の少年団活動では経験できないことがたくさんあり、とても楽しく、高いことがいっぱいあります。様々な経験と知識が、全国各地に友達がたくさんいます。そのあなたも、ぜひリーダーをやってみませんか?少しでも気になったらスポーツ少年団の先生や先輩に聞いてみてね!

北海道リーダー会の主な活動内容

- 北海道スポーツ少年大会の企画、運営
- 北海道スポーツ少年団リーダー研修会の企画、運営
- ジュニアリーダーズスクールの運営補助
- 月に一度の定例会 など...

☆リーダー会への運営補助などの依頼、入会の問い合わせ先☆
 公益財団法人北海道体育協会 生涯スポーツ課 / 北海道スポーツ少年団
 〒062-8572 札幌市豊区豊平5条1丁目1-1 北海道立総合体育センター内
 TEL : 011-820-1706
 HPURL : <http://www.hokkaido-leaders-club.com/>

【期 日】平成27年12月下旬予定 1泊2日
【会 場】北海道立総合体育センター

*** 第41回 日独スポーツ少年団同時交流 ***

(内容)日独スポーツ少年団同時交流は、昭和49年(1974年)から行われている青少年の国際交流事業です。両国の夏休み期間中、スポーツ活動を中心とする民泊を取り入れたグループ・パートナー方式で、相互の文化・生活・習慣を体験する国際交流です。今回、北海道からは指導者1名、団員6名が派遣され、受入では上川管内・宗谷管内にて指導者1名、団員6名を受け入れました。

派遣 H26.8.1~8.17
 指導者: 白谷 聡智
 団員: 木村 良太、岡村 浩輔、石森 龍、佐賀 篤太郎、杉本 佳高、天野 健之介

プラテンブルク
 人口: 2,503,000人 面積: 29,476.67km²
 州都はポツダム。プラテンブルクはベルリンを取り囲んでいる。
 ファルケンゼー市役所表裏訪問、工芸体験、東馬クラブ及び乗馬体験、サン・スーシー城見学、公園散策

ヘーリン
 人口: 3,415,091人 面積: 891.85km²
 ドイツの首都であり、文化や政治、メディア、科学の世界都市である。
 ハイローアスレチック、カヌー、ライオンケトルフ区役所表裏訪問、サクゼンハウゼン強制収容所見学、旧国立美術鑑賞

受入 H26.7.23~8.8
 指導者: 1名
 団員: 6名

札幌市
 人口: 1,934,675人 面積: 1,121.12km²
 全国の市で4番目の人口を有する北海道の政治・経済の中心都市である。
 花火大会見学、北海道神宮見学、大倉山ジャンプ競技場見学、カーリング体験

士別市
 人口: 20,503人 面積: 1,119.22km²
 農業の集積地として発展し、羊のまちとして有名な羊の放牧や育雛風景を見ることが出来る。
 士別市表裏訪問、シーブドックショー見学、日本食・ドイツ料理、弓道体験

どんな人がドイツへ行ける?
 【申請】日本スポーツ少年団シニアリーダー認定者(含む平成26年度認定見込者)、もしくは過去の受入事業の経験などの活動単位取得者で、かつ1993年4月2日~2004年4月1日生まれ(派遣年度に16歳~22歳の誕生日を迎える者)の平成26~27年度登録者。但し、申込者多数の場合は、シニアリーダー認定者を優先する。
 【指導者】日本スポーツ少年団有資格指導者(認定員・控員)で、原則として65歳以下の平成26~27年度登録指導者(指導者資格者)。